

令和6年度施行

設計書（公示用）

業務名 令和6年度 生活道路の除排雪に係る
アンケート集計業務

令和6年4月

札幌市建設局土木部雪対策室

業務名 令和6年度 生活道路の除排雪に係るアンケート集計業務

| | | |
|------|---------|--------|
| | 総委託費 | _____円 |
| 一金内訳 | 委託費 | _____円 |
| | 消費税等相当額 | _____円 |

業務説明

1 業務の概要

生活道路の除排雪に関するアンケート調査票の集計

・アンケートの集計

| | |
|------------------|----------|
| アンケート集計(排雪の試験施工) | 1,000部程度 |
|------------------|----------|

| | |
|---------------------|----------|
| アンケート集計(新たな除雪方法の試行) | 4,000部程度 |
|---------------------|----------|

| | |
|---------------------|----------|
| アンケート集計(パートナーシップ排雪) | 1,000部程度 |
|---------------------|----------|

2 履行期間

契約書に示す着手の日から令和6年7月26日まで

3 成果品

・報告書(A4版縦左綴・印刷)1部

・報告書概要版(A3、2枚程度)1部

・報告書の電子データ(CD、DVDなど記録媒体)1部

・業務において制作・作成した物品 一式

4 その他

別紙仕様書による。疑義や詳細については、担当職員と協議すること。

5 業務担当部局

札幌市建設局土木部雪対策室計画課 電話 211-2682

令和6年度 生活道路の除排雪に係るアンケート集計業務

内訳書

| | | |
|----|---------|---|
| | 総委託費 | 円 |
| 一金 | 業務価格 | 円 |
| | 消費税等相当額 | 円 |

内 訳

| 名 称 | 細目 | 単位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 |
|--------|-----------------------------|----|-----|-----|-----|---------------|
| 直接人件費 | 打合せ | 式 | 1 | | | 単算1 |
| | 開封・整理 | 式 | 1 | | | 単算2 |
| | アンケート集計 (排雪の試験施工) | 式 | 1 | | | 単算3 |
| | アンケート集計 (新たな除雪方法の試行) | 式 | 1 | | | 単算4 |
| | アンケート集計 (パートナーシップ排 雪) | 式 | 1 | | | 単算5 |
| | 報告書作成 | 式 | 1 | | | 単算6 |
| 直接人件費計 | | | | | | ① |
| 直接原価 | | | | | | ②=① |
| 諸経費 | | | | | | 国積算基準) P1-1-3 |
| 業務価格 | | | | | | ④=②+③ |
| 消費税相当額 | | | | | | 業務価格の10% |
| 総委託費 | | | | | | |
| | | | | | | |

札幌市

令和6年度 生活道路の除排雪に係るアンケート集計業務 単価算出調書

| No | 細目 | 単位 | 単価 | 積算の基礎 | 備考 |
|----|-----------------------------|----|----|----------------|-----------------|
| 1 | 打合せ 着手時・成果品納入時 | 式 | 円 | 測量技師 × = | 見積 合計2回 |
| | | | | 測量技師補 × 1.00 = | |
| | | | | 測量助手 × 1.00 = | |
| | | | | 測量補助員 × = | |
| | | | | 軽作業員 × = | |
| | | | | 小計 = | |
| 2 | 開封・整理 | 式 | 円 | 測量技師 × = | 見積 約6,000部想定 |
| | | | | 測量技師補 × = | |
| | | | | 測量助手 × 0.833 = | |
| | | | | 測量補助員 × 4.23 = | |
| | | | | 軽作業員 × 38.6 = | |
| | | | | 小計 = | |
| 3 | アンケート集計 (排雪の試験施工) | 式 | 円 | 測量技師 × = | 見積 約1,000部想定 |
| | | | | 測量技師補 × = | |
| | | | | 測量助手 × 0.833 = | |
| | | | | 測量補助員 × 1.60 = | |
| | | | | 軽作業員 × 9.10 = | |
| | | | | 小計 = | |
| 4 | アンケート集計 (新たな除雪方法の試 行) | 式 | 円 | 測量技師 × = | 見積 約4,000部想定 |
| | | | | 測量技師補 × = | |
| | | | | 測量助手 × 0.833 = | |
| | | | | 測量補助員 × 5.50 = | |
| | | | | 軽作業員 × 55.0 = | |
| | | | | 小計 = | |
| 5 | アンケート集計 (パートナーシップ排 雪) | 式 | 円 | 測量技師 × = | 見積 約1,000部想定 |
| | | | | 測量技師補 × = | |
| | | | | 測量助手 × 0.833 = | |
| | | | | 測量補助員 × 1.60 = | |
| | | | | 軽作業員 × 9.10 = | |
| | | | | 小計 = | |
| 6 | 報告書作成 | 式 | 円 | 測量技師 × 1.00 = | 見積 |
| | | | | 測量技師補 × 2.00 = | |
| | | | | 測量助手 × 2.33 = | |
| | | | | 測量補助員 × 1.33 = | |
| | | | | 軽作業員 × = | |
| | | | | 小計 = | |

札幌市

業 務 仕 様 書

1 業務の概要

本業務は、令和5年度に実施した「生活道路排雪の試験施工」及び「生活道路の新たな除雪方法の試行」の地域に対して配布したアンケートの集計のほか、令和5年度にパートナーシップ排雪を実施した団体に向けて実施したアンケートの集計を行い、地域の声を把握し今後の検討に向けた基礎資料を得ることを目的としている。

2 履行期間

契約書に示す着手の日から令和6年7月26日(金)まで

3 業務の着手

受託者は、本業務を実施するにあたり、業務着手届を着手時に提出するものとする。

4 業務の完了

受託者は、本業務を完了するにあたり、業務完了届と成果品を提出すること。なお、成果品には、業務概要、履行期間、業務委託料、当該業務の内容、受託者名（住所、電話番号、FAX番号、担当者名を含む。）が記載された書類を含むものとする。

- (1) 報告書（A4版縦左綴・印刷）1部
- (2) 報告書概要版（A3、2枚程度）1部
- (3) 報告書の電子データ（CD、DVDなど記録媒体）1部
- (4) 業務において制作・作成した物品 一式

5 業務内容

本業務における業務内容は以下の通りとする。

(1) 打合せ

打合せは、業務着手時、成果品納入時の計2回実施する。

(2) アンケート集計

ア 試験施工地域内アンケート(排雪の試験施工)

(ア) アンケート調査概要

アンケートは、設問 12 項目(うち選択肢内の自由記載 11 項目(平均 20 字想定))、属性 9 項目(うち選択肢内の自由記載 3 項目、平均字数 10 字想定)の設問数としている。

調査票は、3 月 31 日の送付期限としている。随時受託者へ引き渡しを行うが、最終引き渡し日については、別途担当職員と協議を行うこと。

受託者は、受領した封筒を随時開封し適切に管理すること。なお、集計終了後、調査票等は担当職員に返還すること。

アンケートフォームでの回答も採用しており、集計結果については、.csv 形式で受託者へ引き渡す。

(イ) 集計作業

調査票の各設問に係る入力・集計等について、以下のとおり行うこと。

A 単純集計

すべての設問と属性項目を単純集計すること。

B クロス集計

すべての設問と属性項目をクロスして集計すること。

C 自由記載

調査票“その他()欄の記載事項”の整理は、調査票No、性別、年齢別、該当区、記載内容(原文のまま)を一覧表にすること。

なお、業務の完了後に担当職員が当該入力データを基に、検索・ソートなどの作業を行うので、Excel で作成すること。

D 集計種別

- ・全体
- ・区別
- ・地区別
- ・住宅形式別

E 回収数

回収数は、約 1,000 部を想定している。

イ 試行地域内アンケート(新たな除雪方法の試行)

(ア) アンケート調査概要

アンケートは、設問8項目(うち選択肢内の自由記載1項目(平均20字想定))、自由記載1項目(平均100字想定)、属性9項目(うち選択肢内の自由記載3項目、平均字数10字想定)の設問数としている。

調査票は、4月19日の送付期限としている。随時受託者へ引き渡しを行うが、最終引き渡し日については、別途担当職員と協議を行うこと。

受託者は、受領した封筒を随時開封し適切に管理すること。なお、集計終了後、調査票等は担当職員に返還すること。

アンケートフォームでの回答も採用しており、集計結果については、.csv形式で受託者へ引き渡す。

(イ) 配布物種類及び部数

| 配布物種類 | 想定回収数 |
|-----------------------------|--------|
| 試行地域① 現行→圧雪除雪 (A3両面:1枚) | 約400 |
| 試行地域② 現行→往復かき分け除雪 (A3両面:1枚) | 約3,500 |
| 試行地域③ 計画圧雪→圧雪除雪 (A3両面:1枚) | 約100 |
| 合計(部) | 約4,000 |

(ウ) 集計作業

調査票の各設問に係る入力・集計等について、以下のとおり行うこと。

A 単純とりまとめ

調査票の各設問に係る入力・集計等について、調査票No.、町内会別、該当区、記載内容(原文のまま)をExcelで一覧表に作成すること。

B 意見集約

単純とりまとめを行った記載内容について以下の分類毎に意見集約を行う。

- ・全体
- ・区別
- ・地区別
- ・住宅形式別
- ・新雪除雪手法別

C 回収数

回収数は約4,000部を想定している。

ウ パートナーシップ排雪実施団体向けアンケート

(ア) アンケート調査概要

アンケートは、設問7項目（うち選択肢内の自由記載5項目（平均10字想定）、自由記載1項目（平均字数100字想定）の設問数としている。

調査票は、4月30日の送付期限としている。随時受託者へ引き渡しを行うが、最終引き渡し日については、別途担当職員と協議を行うこと。

受託者は、受領した封筒を随時開封し適切に管理すること。なお、集計終了後、調査票等は担当職員に返還すること。

アンケートフォームでの回答も採用しており、集計結果については、.csv形式で受託者へ引き渡す。

(イ) 集計作業

調査票の各設問に係る入力・集計等について、以下のとおり行うこと。

A 単純集計

すべての設問を単純集計すること。

B クロス集計

すべての設問を区別にクロスして集計すること。

C 自由記載

調査票“その他（ ）欄の記載事項”の整理は、調査票No、性別、年齢別、該当区、記載内容（原文のまま）を一覧表にすること。

なお、業務の完了後に担当職員が当該入力データを基に、検索・ソートなどの作業を行うので、Excelで作成すること。

D 集計種別

- ・全体
- ・区別

E 回収数

回収数は、約1,000部を想定している。

(3) 報告書・成果品作成

下記ア及びイのデータ（Word形式及びExcel形式）を入力したCD-ROM等を1部、紙媒体で1部提出すること。

ア 集計表

- (ア) 上記5(2)の集計結果を帳票で提出すること。(Excel形式)(実数、%表示で1部作成。漢字・かな表記とする。)
- (イ) 回収した調査票の内容を入力した生データを提出すること。
- (ウ) 欄外等に記入された意見などもデータに記録し、提出すること。記入方法については、作業前に発注者と協議すること。

イ 結果報告書

上記5(2)の集計結果をまとめた報告書（Word形式）を作成すること。作成にあたっては、グラフ、表を用いること。

分析コメントについては、特異の数値に関する分析結果等を記載すること。

- (ア) 概要版：上記5(2)の集計結果について、以下の分類を参考にA3判1～2枚程度にとりまとめを行うこと。とりまとめにあたっては、下記項目を想定しているが、作成前に発注者と協議すること。
 - ・全体
 - ・区別
 - ・地区別
- (イ) 本編：上記5(2)の集計結果の単純集計及びクロス集計について、A4版・長辺綴じとして、紙で1部提出する。
- (ウ) グラフは、モノクロ印刷する場合でも見やすい配色を心掛けて作成すること。
- (エ) 担当職員の承認を得るまで校正を受けること。

6 その他

- ・5(2)ウ（パートナーシップ排雪実施団体向けアンケート）のローデータは5月31日までに担当職員に提出すること。ただし、回収数の増加等により、報告日までに提出することが困難な場合には、別途担当職員と協議を行うこと。
- ・アンケート調査票の回収数は、見込み数量であり増減する可能性があるが、原則として、当該数量の増減が特に著しいと担当職員及び受託者双方が認める場合を除き、契約金額の変更は行わない。
- ・別記「個人情報の取扱いに関する特記事項」を守らなければならない。
- ・グラフ等の作成にあたり、必要であれば過年度成果品を受託者に貸与するので、担当職員と協議すること。
- ・本仕様書に記載のない事項については、担当職員と協議を行うこと。